

令和6年度 第2回佐賀県立鹿島高等学校学校運営協議会 議事録

日 時：令和6年11月1日(金) 14:30～16:00

場 所：鹿島高等学校赤門学舎図書室

参加者：17名【委員(8名)】【事務局(4名)】【校内委員(4名)】【教育振興課(1名)】

開会

I 学校長挨拶

- 委員の皆様への謝辞
- 旭ヶ岡キャリア塾 Stage3 について
- 学校説明会について（近隣の塾を対象に開催）

II 副会長挨拶

- 委員への挨拶

III 報告

1 キャリア教育部会から〔部会長〕

(1) 旭ヶ岡キャリア塾 Stage3 について

- 11月11日(月) 旭ヶ岡キャリア塾 Stage3 開催
開催場所：午前 シンポジウム（大手門学舎 体育館）
午後 キャリア別トークセッション（赤門学舎 教室）
- 今年度で3回目の開催。新たなメンバーをシンポジスト、講師に迎えている。
旧鹿島高校、旧鹿島実業高校の卒業生、職業の分野、男女のバランス等も考慮し、シンポジスト、講師の依頼を行った。

(2) 旭ヶ岡キャリアラボについて

- 9月以降、原則毎週金曜日に、ラボスタッフ（鹿島市地域おこし協力隊）が在室されている。
来年度も、オリエンテーション等の際に、生徒に広く周知を行う。
- 定期的に、ミニセミナーを行っている。今後も、ミニセミナーを継続的に行っていきたい。

2 魅力化評価部会から〔副校長〕

(1) 令和6年度学校評価（中間報告）について

- ICTの活用の充実・・・オンライン授業の質の向上、見えにくさなどの解決。
- 学力向上・・・公開授業や授業アンケート等を利用して、授業改善の推進。
- 心の教育の充実・・・年4回のアンケートを効果的に活用し、いじめの早期発見につなげる。
- 特別支援教育・・・職員間の情報共有の徹底。
- 安全に関する資質・能力の育成・・・道路交通法改正、ヘルメットの着用率について。

- 唯一無二の誇り高き学校づくり・・・生徒の社会貢献活動の推進。
※インターハイ、国スポ・全障スポ関連のボランティアに多数の生徒が参加。
高校生ティーチャー、高校生サポーターへの参加生徒の増加。

(2) 令和6年度高校魅力化評価について

- 高校魅力化評価システムアンケートについて説明。
- 今年度の目標（成果指標）と生徒対象アンケート（7月実施）について説明。
12月に2回目を実施。
- 様々な学校行事において、楽しく活動している様子が見られる。中学生や地域に効果的に鹿島高校の魅力をアピールしていきたい。

3 地域連携部会から〔部会長・事務局（企画研修部）〕

(1) 令和6年度上半期活動実績及び下半期活動計画について

- 「鹿島さいこうプロジェクト」については、鹿島市役所内でも、より良いものにしていくと、随時検討をしている。

(2) 地域連携部会報告

- 高校生サポーター、高校生ティーチャーの参加生徒が年々増加している。
今年度は、高校生ティーチャーに西部中学校の生徒も参加。来年度以降も、地域の小学校、中学校と協力しながら、活動を続けていきたい。
- 子どもたちを地域にどんどん出して、地域とともに子どもたちを育てていきたい。
地域の方々のご協力、ご理解に感謝している。

IV 質疑・応答 V 各部会協議

- 鹿島高校の魅力をどのように地域に発信していくのかについて。
- 進路保障やキャリア教育について。
- 中学校とのキャリア教育の連携について。

VI その他

- 高校魅力化評価システムアンケート（大人対象）のお願い。
- 第8回佐賀県コミュニティー・スクール研究大会（11月19日）のお知らせ。
- SAGA 学校魅力化フォーラム（12月23日）のお知らせ。

閉会